

平成22年度 地域発 元気づくり支援金事業総書

事業名	地域で育てよう子どもの心ーおはなしでひろがる つながる 事業
事業主体	生坂おはなしの会 おむらいす
事業区分	教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	296,479 円 (うち支援金: 296,000 円)

事業内容

地域の高齢者の方や保護者にご協力をいただき、生坂村にある季節や伝統文化また、伝承遊びを織り込んだおはなしを楽しむ会を実施した。内容として、パネルシアター、紙芝居、人形芝居の上演、絵本の読み聞かせ、ゲームや工作など、参加型の交流や体験も含む幅広い内容で、地域の子供たちの豊かな心をはぐくむ場を提供した。

- ・小学生、保育園児、未就園児を対象とした季節ごとのおはなしの会の実施 (年5回…こいのぼりおはなしの会5月8日(土)、七夕おはなしの会7月10日(土)、たんぼぼ夏まつり8月29日(日)、クリスマスおはなしの会12月11日(土)、春のおはなしの会3月5日(土))
- ・デイサービスでのおはなしの会の実施 (9月11日(土))
- ・赤とんぼフェスティバルでの出店とおはなしの会の実施 (10月16日(土)、17日(日))
- ・講師を依頼し、研修を兼ねたおはなしの会の実施 (※クリスマスおはなしの会12月11日(土)、講師:パフォーマー健山)

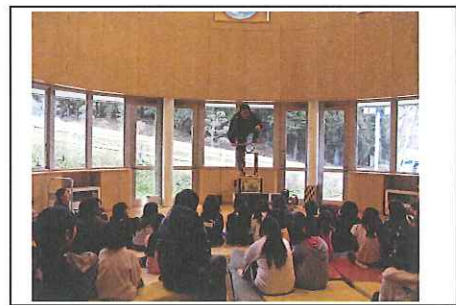
事業効果

- ・テレビやゲームなどのデジタル画像に慣れた子供たちに、対話のあるおはなしの会を実施することで、感動を分け合い、生坂村の子供たちの豊かな心をはぐくむことが出来た。
- ・子供たちの絵本への関心を高め、想像力を膨らませることができ、高齢者から子どもへと世代を越えて地域文化を伝えていく活動ができた。

今後の取り組み

生坂村におはなしの会が発足して12年経過した。毎年各季節ごとに行っているおはなしの会は地域の子供達のなかに定着している。そのため、今後も今までと同じように生坂村の子供達の豊かな心をはぐくんでいきたいと思う。また、地域のみなさんと一緒に地域文化を伝えていく活動も行っていきたいと思う。

※自己評価欄は「A」90%以上「B」70~89%「C」50~69%「D」49%以下で示すこと。



【クリスマスおはなしの会】

自己評価 (事業実施率) 【A】

【目標・ねらい】

- 季節ごとのおはなしの会を開催することにより、生坂村の子供たちの本への関心を高め、豊かな心を育成する。
- 地域のお年寄りと子供たちとの触れ合いの場を設け、年齢を超えた絆を築き、地域の伝承遊びや地域に伝わるお話などを通して、地域への愛着や誇りを高める。

自己評価 (目標達成率) 【A】